

言葉・もの・表現をめぐる

6つのステージ

stage 1 古典文学

幅広い時代の文学を伝統文化とともに学ぶ

■科目名/国文学史、古典文学概論、近世文学論、和歌歌謡論など

奈良時代の方葉集から江戸時代の西鶴や馬琴まで、日本の古典文学を幅広く学びます。また、文学だけではなく、衣食住のさまざまな観点から、日本の華やかな伝統文化を学びます。

教科書では学べない
古典の世界を見てみよう。



穴井潤先生
(平安・鎌倉時代の文学)

stage 2 近現代文学

さまざまな角度から近現代文学に接近

■科目名/近代文学概論、近代小説論、近代詩歌論など

明治時代から現代まで、さまざまな作家の作品を丹念に読み解いていきます。また、文学に関する基礎的知識を身につけながら、メディア・思想・風俗などのあらゆる角度からアプローチしていきます。

読んで、調べて、議論して。
とことん戦いましょう。



金岡直子先生
(近現代文学)

stage 3 表象文化

文学を複合領域としてとらえる

■科目名/現代文化論、現代文学論、メディア文化論など

文学は映画やドラマ、アニメなどに形を変え、新たな物語を紡いでいます。また、映像・美術・音楽といった表現形式とも影響しあっています。さまざまな周辺領域とのかかわりの中で、文学の多様なスタイルを考えていきます。

言語表現の次に来る
可能性を探ってみよう。



木田隆文先生
(近現代文学・表象研究)

stage 4 日本語

日本語のしくみ・応用を知る

■科目名/国語学概論、日本語の歴史、現代日本語論、日本語教育論など

音声・文字・語彙・文法といった、さまざまな角度から日本語を学びます。また、いろいろな漢字表記、言葉遊び、珍しい語や現代とずれる語などを、古典や現代方言を参照しながら考えます。

日本語をさまざまな角度から
捉えよう。



山田昇平先生
(日本語の歴史)

stage 5 出版文化

現代まで続く出版文化を学ぶ

■科目名/資料調査実習、書物出版学実習、編集実習、書物論など

江戸時代の版木や版本に触れながら、日本の伝統的な出版文化を体験的に学びます。また、製作者の熱意と技術を通して、出版文化の過去・現在・未来を考えます。

日本の出版の歴史に
触れてみよう。



中尾和昇先生
(江戸時代の文学)

stage 6 伝承文化

神話や伝統芸能に触れる

■科目名/神話伝承論、伝統芸能鑑賞、身体表現実習など

神話や伝承、各地に伝わる物語、能狂言・文楽・歌舞伎に代表される古典芸能、各地の民謡など、声から声、身体から身体に伝承された文化を学びます。文楽や歌舞伎を実際に劇場で鑑賞する授業もあります。

Voice

奈良大学で夢をかなえ、第一線で活躍する卒業生 先輩の声を聴いてみよう！



松田 啓斗さん
大阪府中学校勤務
2021年度卒業

教員を目指して、1年の時から教育職員課程や学校図書館司書教諭課程を履修しました。塾のアルバイトや教育実習で、生徒のやる気を引き出す授業づくりにやりがいを感じ、必ず教員になりたいと思いました。教育職員課程の先生が模擬授業で課題を指摘してください、面接の相談に乗ってくださいだったので、たくさんの気づきがあり、教員採用試験合格に繋がったと思います。大学では積極的な姿勢で授業に臨むことで国文学の楽しさが深まり、世界が広がりました。同じように、私の生徒たちにも国語の楽しさを味わってもらいたいです。



伊東 朝香さん
福島民報社勤務
2020年度卒業

卒業後は地元福島に戻り、地方紙の福島民報社に入社しました。新聞社は「職種のデパート」とよく言われます。記者をはじめ営業等の外勤が印象強いです。自社事業等の展開やシステム管理など内勤業務も大変多いです。自分が所属する広告局営業部では、新聞広告をはじめデジタル広告などの営業活動に取り組んでいます。大学4年間で学んだことは自分の強みとして、営業活動の中で役立っています。奈良大学では上代から近代までの幅広い時代を学ぶことができます。勿論専門はありますが、日本文学の流れを学ぶにも大変良い環境です。先生方とのコミュニケーションも取りやすく、好きなことを自由に学ぶことができます。関係がないと思ったことでも、身に着けた知識はどこで役に立つかわかりません。営業先で文学の話に花を咲かせるなんてこともあります。何事も前向きに貪欲に、学生生活を楽しんでください。

国文学科で取得できる資格

教員免許状 (中学・高校の国語科) 教員免許状取得者数 214名 (H23～R7)	司書 司書資格取得者数 334名 (H23～R7)	学校図書館 司書教諭	学校司書	博物館 学芸員
---	--	---------------	------	------------

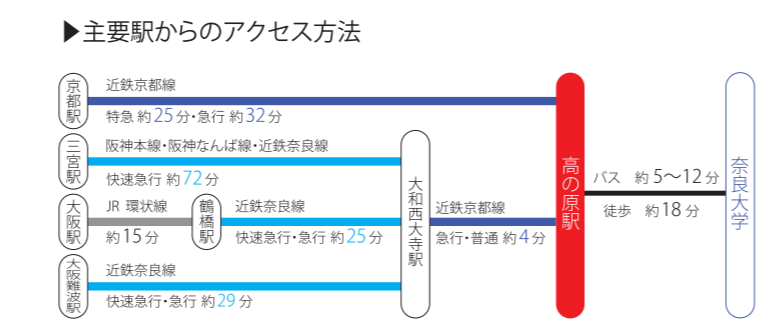
国文学科の主な進路先

就職先				
国語科教員 (公立中・高)奈良県、大阪府、京都府、神奈川県、愛知県、石川県、静岡県、新潟県、鳥取県 他(私立)上宮学園、清風南海、大阪信愛女学院、沼津学園、東海大学附属、浜松学院 他	公務員・団体職員 大和郡山市、大阪市、東大阪市、朝来市、小浜市、高知市、伊豆市、南伊豆町、高千穂町、岩美町、柴町、大阪府警察本部、伊那中央行政組合、全国農業協同組合(UA)、日本郵便 他	メディア・情報 奈良新聞社、福島民報社、空調タイムス社、日本アニメーション、共同精版印刷、富士精版印刷、関西美術印刷、写真化学、サイネックス、ノース・ビル、エン・ジャパン 他	書店・書籍関連 まんだらけ、ブックオフコーポレーション、勝木書店、図書館流通センター、(株)リブネット、石川特殊急製本(株) 他	
日本語講師	観光・サービス	情報通信	その他	一般企業多数

進学先(大学院)

奈良大学、大阪大学、熊本大学、徳島大学、総合研究大学、関西大学、京都女子大学、皇學館大学、奈良教育大学、京都教育大学

奈良大学へのアクセスは…



公式ホームページもご覧ください

学科ニュース、オープンキャンパス、入試情報など最新情報をお知らせします。



奈良大学ホームページ 文学部国文学科サイト

「好き」を深める。「好き」が広がる。



CROSS OVER

国文学科



言葉の中に秘められた不思議な力を探る

学びのポイント

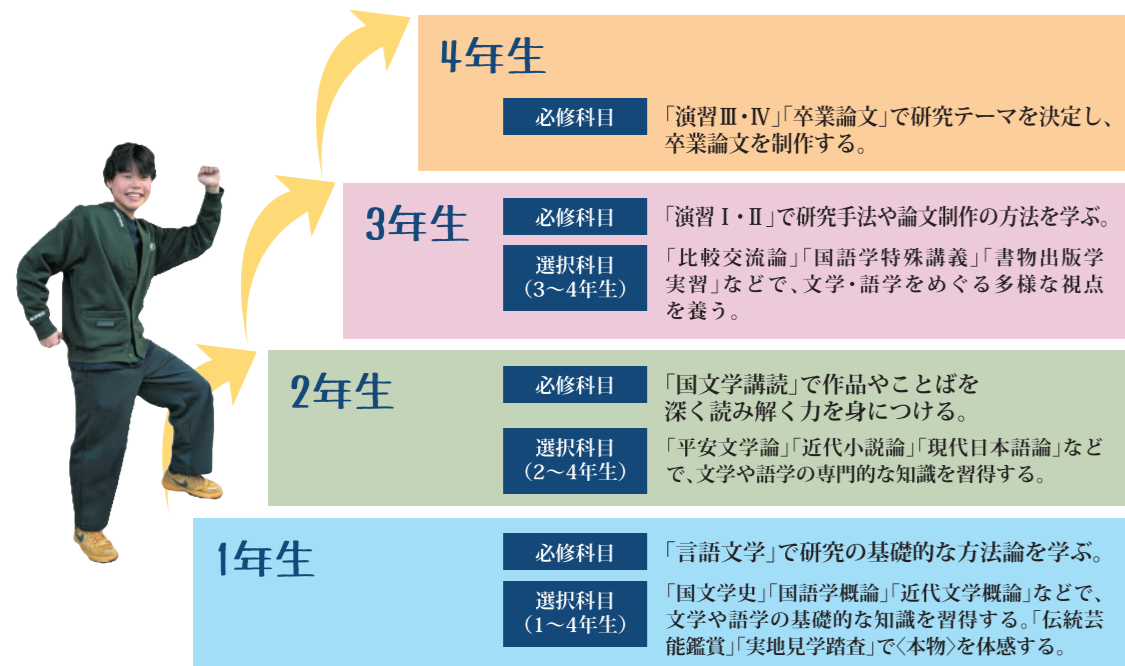
日本の言葉・文化の多様な姿を学べます。



鈴木喬先生
(奈良時代の文学)

1 日本の言葉・文化を系統的に学ぶ

「言葉」「もの」「表現」をめぐる6つのステージ(古典文学・近現代文学・表象文化・日本語・出版文化・伝承文化)を設定。各自の関心や興味に応じて他分野を横断的に学べる自由度の高いカリキュラムです。



一目でわかる国文学科のゼミ

国文学科のゼミでは、学生の興味・関心に沿って、古典文学・近現代文学・日本語などの本質に鋭く迫ります。また、ゼミは学生一人ひとりが主役です。ゼミでの発表を経験することで、さまざまな能力が身につきます。少人数制のクラスで教員と学生との距離が近く、また複数の教員のサポートを受けながら、きめ細やかな指導で安心して学ぶことができます。



ゼミでの経験が大きな財産になります。

渋谷勝己先生
(現代日本語、方言)

発表の準備をする

文学作品の内容や言葉の意味を、辞書や参考書を駆使して丁寧に調べます。



《身につく能力》
情報収集・分析能力

発表と議論

調べた結果を発表し、受講生と議論を重ねることで、新たな課題が浮かび上がります。



《身につく能力》
プレゼンテーション能力
コミュニケーション能力

課題と向き合う

文学作品や言葉についての理解を深めるため、一つひとつ課題を解決していきます。



《身につく能力》
問題(課題)解決能力

ゼミ発表の経験を積み重ね、それぞれの能力を磨き上げていきます。

より深く学びたい人のために

国文学科では、通常のゼミとは別に、学生主体の自主勉強会がおこなわれています。ゼミの枠をこえて、意欲的な学生が集い、より深い学びの場となっています。

くずし字を読む会

古典作品の原本をテキストとして、くずし字の読解を目指します。



くずし字を読みながら古典の世界を味わうことができます。



真面目な論文をゆるく楽しく読んでいます！

白石良磨さん
(愛媛県出身)

教科書の「古典」をよむ会

高校の教科書に載る「古典」を多読し、古典の知識を学び直します。



あなたの知らない面白い世界に出会えます！

岡本美姫さん
(奈良県出身)

国語学(日本語学)の論文を読みましょう会

参加者みんなでひとつの論文を読みながら、各自が興味を抱いた話題について、ゆるく・熱く語り合います。

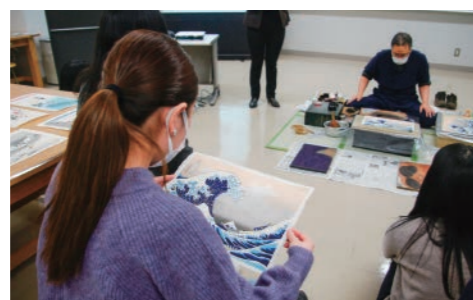


2 体験型授業や学科企画などを通して「本物」を体感する

日本の言葉や文学を学ぶには、体感することが何よりも大切です。先人たちが遺してくれた貴重な文化を見て、触れて、聴いて、食べてといった経験を積むことで、文字だけではわからない豊かな世界を知ることができます。



阿波人形浄瑠璃の講義と実演



浮世絵の印刷体験

3 国文学科での学びを活かした就職をサポート

国文学科での学びの一つひとつが、社会に出てから必要な、調査・分析能力、コミュニケーション能力、問題解決能力などに繋がります。例えば、**国語の先生や司書を希望する人のために、特別講義や国語教育研究会を開催するなど、さまざまな面でサポートします。**



特別講義「日本語教育の世界」



国語教育研究会で教育現場の実情を知る

国文学科の体験型授業 & 学科企画

見て、触れて、聴いて、食べて…「体感する」国文学！

奈良大学国文学科では、「本物」に触れること、実際に体験することが重んじられています。古代から現代まで数多くの文学作品の舞台となった奈良。ここでは実地見学や学外研修などを通じて、肌で作品世界を感じることができます。
奈良大学国文学科には、ここでしかできない「本物」の体験が待っています。



国文学の世界



身体表現実習

奈良大学発祥の地「薬師寺」を巡り、またリレー授業で国文学科の基礎を楽しく学びます。



伝統芸能鑑賞

古典芸能や邦楽などを学ぶことができます。一生モノの経験になりますよ。

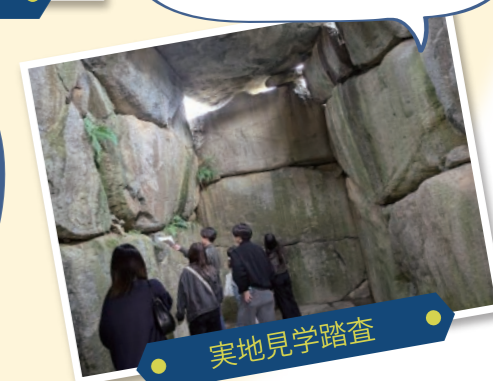
平城宮や東大寺などを教室にして、古典文学の世界を体感します。



海外研修

東アジアを中心に、短期間の海外研修を実施しています。既存の枠にとらわれない、国際的な視点で国文学を学べる絶好の機会です。

歌舞伎や文楽などの伝統芸能を、実際の劇場の舞台上で鑑賞することができます。学生のうちに伝統芸能通になれること確実！チケット代も一般よりかなりお得です。



実地見学踏査

特別講義 | 文化体験型講義/教養を深める講義/進路をみずえた講義を開催

- 2024年度 奈良ホテルの歴史とおもてなし 辻利幸氏(奈良ホテル元副総支配人、現大乗院庭園館長)
- 2024年度 標準語の世界 渋谷勝己先生(大阪大学・教授/現本学教授)
- 2024年度 浮世絵を摺る—江戸の出版文化の魅力 早光照子氏(株式会社芸艸堂)、中山誠人氏(佐藤木版画工房)

- 2025年度 出版業界の概要と求められる資質 小野典秀氏(托口出版社長)
- 2025年度 古書肆の仕事と学問の架け橋 大谷大氏((有)おおたに)
- 2025年度 阿波人形浄瑠璃の講義と実演 佐藤憲治氏(徳島県立阿波十郎衛屋敷館長)の講義と竹本友和嘉氏(重要無形文化財・義太夫の総合認定保持者)による実演